



第 4 1 号

令和 7 年 1 0 月 2 7 日発行

9月の会は、残暑のなか4名が参加、うち1名は初参加でした。お互いに自己紹介し、やや緊張も残りつつ交流を深めていきました。「忘れてしまうことの怖さ」を話す A さん。それを受けてBさんは「この先を心配するのは不安が募るだけ。『大丈夫』と自分に言い聞かせている」、そしてCさん「失敗ありきでチャレンジしている。でもまた失敗するけど、それも楽しんでいる」と。Dさん「この話、わすれたくないと思って頑張って聞いています。」 大丈夫、いつでも話しましょう！体験したからこそ気づく認知症の症状。「もの忘れだけじゃなく、方向感覚の障害、味覚の障害、嗅覚障害…五感にこんな風に影響がでるなんて体験して初めてわかった。前から知っていたら、こんなにうろたえなかったかも。将来のために誰もがもっと「認知症のこと」を知っておくといいよね。」 スタッフも聞き入っていました。話しましょう、そして伝えあいたいです。

次回の日程

市外の方でもご参加いただけます。
お気軽にご連絡下さい。

令和 7 年 1 1 月 1 3 日 (木) 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0



「水の道」 M・S氏作



【問い合わせ先】

鴻巣市認知症地域支援推進員 いしい ばんない 石井・坂内
電話 048-596-2283

埼玉県若年性認知症サポートセンター
電話 048-814-1212

